

一般財団法人2028年技能五輪国際大会日本組織委員会
設立時理事会 議事録

1 開催日時 令和7年8月7日（木） 14時00分～14時10分

2 開催場所 東京都千代田区大手町1丁目3-2

経団連会館4階 ダイアモンドルームを開催場所として、
Web会議システムの併用による会議

3 出席者

次の役員は、Web会議システム(インターネット回線を使用した音声と映像を伝達するシステム)により参加するのと同時に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認した。

副会長 有馬 浩二 理事 中山 拓也

(1) 理事総数22名

出席理事17名

会長 筒井 義信	会長代行 大橋 徹二
会長代行 大村 秀章	副会長 有馬 浩二
副会長 輪島 忍	事務総長 小林 洋司
事務局長 花咲 恵乃	
理事 有吉 伸人	理事 大関 東支夫
理事 多 忠貴	理事 可知 洋二
理事 勝野 哲	理事 中山 拓也
理事 幡野 徳絵	理事 森 洋
理事 森 義久	理事 山口 高広

(2) 監事総数2名

出席監事2名

監事 池田 千絵 監事 岡村 俊克

4 議題

(1) 決議事項

第1号議案 会長、会長代行、副会長、事務総長及び事務局長の選定について

第2号議案 評議員会の開催について

第3号議案 代表印の決定について

第4号議案 2028年技能五輪国際大会日本組織委員会基本理念について

(2) 報告事項

- ・特別顧問の決定について
- ・財産の拠出及び設立の手続に関する調査について

5 議事の経過の要領及びその結果

定刻、事務局より、一般財団法人2028年技能五輪国際大会日本組織委員会定款（以下、「定款」という。）第24条第1項に基づき会長の選定を行うまでの間、議事進行役を中央職業能力開発協会の小林洋司氏に依頼し、満場一致でこれを認めた。

議事進行役より、理事会の参加状況の報告があり、15名の理事は対面での参加、2名がWeb会議システムでの参加をしていること、本理事会は定款第36条に定める定足数を満たしており、本理事会が有効であることを説明した。

その後、議案の審議に入った。

(1) 第1号議案 会長、会長代行、副会長、事務総長及び事務局長の選定について

事務局より、議案書記載のとおり、組織委員会会長に筒井義信一般社団法人日本経済団体連合会会長を選定すること等並びに事務総長及び事務局長の業務執行範囲を定めることについて説明した。議案については、全員異議なくこれを承認可決した。

(2) 第2号議案 評議員会の開催について

定款第35条1項に基づき筒井義信会長が議長となった。花咲恵乃事務局長より本理事会終了後、評議員会を開催する旨の議案について説明がなされ、全員異議なくこれを承認可決した。

(3) 第3号議案 代表印の決定について

事務局長より代表印を会長名とすることを説明し、全員異議なくこれを承認可決した。

(4) 第4号議案 2028年技能五輪国際大会日本組織委員会基本理念について

事務局長より基本理念について内容の説明がなされ、全員異議なくこれを承認可決した。

6 報告事項

(1) 特別顧問の決定について

議長より、会長が特別顧問の選任を決定する旨の定款第39条第3項の規定に基き、福岡資磨厚生労働大臣を特別顧問に決定したことを報告した。

(2) 財産の拠出及び設立の手続に関する調査について

事務局長より、財産の拠出状況や定款の認証状況等についての説明がなされ、就任承諾書を添付の上、設立登記申請書を法務局へ提出を行うことを報告した。

以上をもって全ての議事が終了したので、議長は設立時理事会の閉会を宣した。

上記の議事の経過要領及びその結果を明確にするために、会長及び会長代理並びに監事は記名押印をする。

令和7年8月7日

会長 筒井 義信 (印)

会長代行 大橋 徹二 (印)

会長代行 大村 秀章 (印)

監事 池田 千絵 (印)

監事 岡村 俊克 (印)